

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム てらの桜園

作成日: 平成 26年 4月 28日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	事業者として重度化や終末期ケアの方法や方向性を職員間で共通認識を持つ必要がある。	重度化や終末期への共通認識を持つと共に対応力の向上を図る。	職員間で事業所で重度化や終末期ケアへの対応や方向性を話し合い統一した共通認識をもつようにする。また、痰の吸引などの研修を行い、対応力の向上に努める。	12ヶ月
2	26	介護計画と介護記録が連動しておらず、職員全体が各利用者の介護計画を意識できるように工夫が必要。	全職員が各利用者の介護計画を理解できるようにする。	日頃の介護記録に各利用者ができることを入れ込んで、できたときにチェックするようにする。	12ヶ月
3	24	利用者のこれまでの生活歴の情報が重複したり分散しており、分かりやすくまとめる必要がある。	新たに収集した生活歴をアセスメント時に反映できるようにする。	各利用者の生活歴で新たに知り得た情報を記載する用紙を作成し、必要時記入することによってアセスメントの際に活用できるようにする。	12ヶ月
4	52	利用者が一人でゆっくりと過ごせるスペースをつくることよってより居心地の良い共有空間になるのではないか。	一人でゆっくりと過ごせるスペースづくりをする。	リビングにこあがりスペースを作り一人でゆっくり過ごせるように支援する。	12ヶ月